

## イオンクロマトグラフィー カラムの保管と使用

---

1. 溶離液を使用してカラムを10分間洗淨し、カラムを取り外し、入口と出口を密閉し、保存のために一端を水に挿入します。
2. カラムを使用する前に、溶離液で30分間洗淨する必要があります。
3. カラムの工場出荷時、カラムに溶離液が充填されています。使用前に20分間水で洗淨し、溶離液とバランスをとる必要があります。



# イオンクロマトグラフィー ポンプの逆止弁の 清掃と交換

1. 機器の電源を切ります。
2. ポンプの入口と出口のパイプラインを取り外します。
3. 上下のチェックバルブを緩めます。
4. チェックバルブ本体を洗浄溶剤(アセトンやエタノールなど)に入れ、超音波洗浄機に20~30分間入れます。
5. 清掃後、一方向弁を取り付けます。
6. パイプラインを復元し、電源と排気気泡を接続します。



イオンクロマトグラフのリーディングカンパニー

科健化学株式会社

Science and Health with Chemistry CO., LTD.

(SHC CO., LTD.)

本社

〒101-0025

東京都千代区神田佐久間町4-6東邦センタービル4F

4-6 Kanda Sakuma-cho, Chiyo-ku, Tokyo Toho Center Building 4F 101-0025

営業所

〒211-0014

神奈川県川崎市中原区田尻町47-18

47-18, Tajiri-cho KAWASAKI Kanagawa-ken, Japan 211-0014

TEL&FAX: +81-(0)50-1033-0158

Mobile: +81-(0)90-6125-7489

E-mail: [market-development@kaken-kagaku.com](mailto:market-development@kaken-kagaku.com)

web site : <https://ma.imsys.jp/r/1620895?m=0000&c=00000000>

イブロス : <https://ma.imsys.jp/r/1620891?m=0000&c=00000000>

扱う分析機器とサービスの特徴 :

- ・豊富な分析事例の集積（環境水、食品、農業、医薬品、石油化学、電子・電気業界の分析に活用）
- ・中国メーカーが配置する分析機器の専門家集団と連携（前処理の簡略化、データ処理の高速化、高精度化等）
- ・ランニングコストのダウン化
- ・日本国内の大学、研究所と応用分析の活用連携